

大会企画 | 2023年11月23日

🎫 2023年11月23日(木) 9:20 ~ 11:20 🏢 A会場 (KFMホール"イオ")

大会企画1

生成AIの医療への応用

オーガナイザー：土井 俊祐（千葉大学）

座長：土井 俊祐（千葉大学）、河添 悦昌（東京大学大学院医学系研究科）

[2-A-2-01] 大規模言語モデルの構築とその可能性及び課題

*鳥澤 健太郎¹ (1. 国立研究開発法人 情報通信研究機構 (NICT))

キーワード：AI、natural language processing、large language models

本講演では、NICTで現在開発している400億パラメータ及び1790億パラメータの大規模言語モデルや、その可能性及び課題について、デモを交えながら述べる。可能性及び課題に関しては、介護支援のため、雑談を交えつつ対話で高齢者の健康状態チェックを行うマルチモーダル音声対話システムMICSUSや、深層学習を用いて大量のWebページから質問への回答が記述されたページを検索するWISDOM X等、これまでNICTで開発してきた自然言語処理システムの開発、大規模実証実験、公開の経験等を踏まえ、こうしたシステムの将来の可能性や、開発で困難とされる課題、非常に大きなインパクトを持ち得るさまざまなリスクについて議論をしたい。

大規模言語モデルの構築とその可能性及び課題

鳥澤 健太郎^{*1}

国立研究開発法人 情報通信研究機構

Large Language Models: Their Opportunities and Risks

Kentaro Torisawa

National Institute of Information and Communications Technology (NICT)

We are currently developing large language models with 40 billion and 179 billion parameters using Japanese Web texts. In this talk, we show demos of these models, along with the other natural language processing systems, such as question answering systems and multi-modal dialog systems we have developed so far. We discuss the future of the natural language processing systems including large language models, and their opportunities and risks.

Keywords: AI, natural language processing, large language models.

1. 講演概要

本講演では、NICT で現在開発している 400 億パラメータ及び 1790 億パラメータの大規模言語モデルや、その可能性及び課題について、デモを交えながら述べる。可能性及び課題に関しては、介護支援のため、雑談を交えつつ対話で高齢者の健康状態チェックを行うマルチモーダル音声対話システム MICSUS や、深層学習を用いて大量の Web ページから質問への回答が記述されたページを検索する WISDOM X 等、これまで NICT で開発してきた自然言語処理システムの開発、大規模実証実験、公開の経験等を踏まえ、こうしたシステムの将来の可能性や、開発で困難とされる課題、非常に大きなインパクトを持ち得るさまざまなリスクについて議論をしたい。